

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	社会医療法人正光会 さんさん牧場	事業所番号	3210800276
住 所	益田市高津3丁目	管理者名	大賀 満成
電話番号	0856-31-1377	対象年度	令和3年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 城市農園ハウス2棟330㎡</p> <p>実施日程 令和3年4月～令和4年3月</p> <p>作業内容 ハウスでの野菜栽培→出荷まで一通り</p> <p>品目 キュウリ、ミニトマト、細ネギ、ブロッコリー</p> <p>利用者数30名（うちA型スタッフ19名）</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>     
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動の狙い 生産・販売との連携で循環型の農業を目指す</p> <p>地域にとってのメリット 地産地消の推進、農業後継者の育成</p> <p>A型スタッフのメリット 賃金アップ</p> <p>特性に合わせた作業内容の提供。選択の幅がふえ 作業選択の幅が増えた。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>作業の種類・量が増え、安定した作業を行うことが出来た。</p> <p>R3年度 農業出荷額：1,300,791円</p> <p>課題点：機械・設備が整っていない。</p> <p>習熟度が低く、作業効率が悪い。数をこなせないので小ロットになる。</p> <p>生鮮野菜は時期によって値段の上下が激しく、出荷額が上がらない。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>今年度も頑張って作業を行ってくれていて、ハウスを維持することが出来た。若いやる気のある方に入ってもらいと、こちら嬉しい。</p> <p>牧場からいただいた馬ふんを堆肥化し、土づくりに役立てることでより良い野菜の栽培ができた。</p> <p>&lt;今後の課題&gt;</p> <p>機械や設備が不足しており、貸し出したり、こちらが作業したりする場面もあった。徐々にでいいが、揃えて行って欲しい。</p> <p>職員の方も障がい者スタッフの方も知識や経験を積み重ねていき、いずれは自立して作業を行えるようになってほしい。</p> <p>朝が遅かったり夕方が早かったり、休みが多いからと人手が割けなかったりと、福祉ならではの不安定さは改善の余地がある。</p>			
連携先企業名	城市農園	担当者名	城市明